

平成26年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔14〕東京都台東区立特別養護老人ホーム浅草					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム千束・特別養護老人ホーム谷中・特別養護老人ホーム三ノ輪					
(3)経営状況	(25年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,763,451,917円,歳出2,671,778,593円,収支差額91,673,324円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区浅草4-26-2					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅で介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 4,588.35㎡のうち4,188.35㎡ 鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階 駐車場、ボランティア室、居室、食堂、浴室(機械浴、一般)、医務室など					
(6)人員体制	36名 内訳...施設長(1)、事務員(2)、相談員(1)、介護職員(常勤23、非常勤4)、看護職員(3)、理学療法士(1)、栄養士(1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	68,508,000	45,556,810	47,811,000	47,811,000	43,030,000
	利用料金収入	331,947,000	353,137,000	356,200,000	358,235,000	356,812,000
	その他収入	12,224,000	4,893,190	7,430,000	9,831,000	17,974,000
	管理経費	412,679,000	403,587,000	411,441,000	415,877,000	417,816,000
決算	委託料	68,508,000	45,422,200	47,811,000	47,811,000	43,030,000
	利用料金収入	338,712,912	348,671,690	356,927,843	347,034,731	361,458,216
	その他収入	5,705,687	12,527,261	16,500,837	28,898,577	8,194,329
	管理経費	401,995,569	406,411,428	388,526,762	392,437,566	400,892,245
	収支	10,931,030	209,723	32,712,918	31,306,742	11,790,300
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
入所定員(ショートステイ含む)	人	84	84	84	84	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(27年度)	23年度	24年度	25年度	
利用率(特養+ショート)	%	99.0	97.6	95.9	98.5	
利用者数(特養+ショート)	人	30,400	30,020	29,390	30,185	

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み				
<p>昨年度に比べ利用率が増加した。施設の適切な維持管理、職員研修、関係機関との連携等に取り組んでおり、全体的に適切に運営されている。</p>				
8. 評価項目				
		3: 協定等の水準を上回っている。 2: 協定等の水準どおりである。 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。	0: 協定等の水準を下回っている。 -: 評価対象外項目。	
評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 (b)サービス水準 (c)職員配置 (d)職員研修 (e)案内・接遇	[2] [2] [2] [2] [2]	(f)開館時間等の遵守 (g)自主事業の成果 (h)個人情報保護 (i)緊急時対応 (j)警備・防犯体制	[2] [-] [2] [2] [2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 (b)備品の管理 (c)清掃・衛生管理 (d)施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e)危険箇所等の確認 (f)管理記録の作成・保存 (g)業務委託の事前承認 (h)省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.2]	(a)利用者・第三者機関の評価 (b)苦情・要望への対応と報告 (c)利用者数の目標達成	[2] [2] [3]	(d)利用しやすい環境整備 (e)関係団体・地域との関わり	[2] [2]
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 (b)管理経費の効率化	[2] [2]	(c)収支計画の達成 (d)利用料等の徴収・管理	[2] [2]
9. 評価				
S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。				
評価の観点	評価	説明		
(1)事業の運営	A	昨年度に引き続き、専任ケアマネジャーの配置や全職員の個別研修計画作成等、職員配置や研修に力を入れ、良質なサービスの提供に努めている。		
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については、全体的に適切に行われている。施設の老朽化に伴う修繕等の対応についても迅速に行われている。		
(3)利用者の満足度	S	苦情・要望等は、随時受け付けているほか、定期的に開催される家族懇談会においても伺うなど、サービス向上に取り組んでおり、昨年度より利用率は増加している。		
(4)収入支出	A	予算は適切に執行されている。昨年度に比べ利用料金収入が増えている。		
10. 総合評価				
良好 妥当 要努力 要改善 不適				
		妥当	手厚い人員配置や全職員の個別計画の作成、利用者数増加への取り組み等、全体的に適切な施設運営が行われている。	
11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応				
<p>今後も利用率を維持できるよう、施設・設備の適切な維持管理や質の高いサービス提供に努め、良好な施設運営を行っていくことが求められる。</p>				